

## 専門部会29年度報告

部会名( 相談支援部会 )

<b>経過</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・毎月開催 第3木曜日 午前中</li></ul> <b>内容</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ミニ学習会5回開催(発達・知的・精神・高次脳機能・聴覚)</li><li>・学習会開催(感覚統合について 講師:作業療法士 木村順氏)</li><li>・障害福祉課CWとの懇談会開催</li><li>・介護保険の制度を知る事例検討会開催</li><li>・毎月事業所から相談事業や地域について課題等を報告書提出</li><li>・「目黒区障害者計画」改定に向けた意見の提出を実施</li></ul>
<b>成果</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・学習会を通してそれぞれの障害についての知識が深まった。また感覚統合の基礎知識を身につける事ができた。</li><li>・障害福祉課CWとの懇談会では親睦と区内の情報と課題の共有ができた。</li><li>・介護保険の制度を知る事例検討会では5名のケアマネージャーを招いて、障害福祉サービスから介護保険制度に移行する際のシミュレーションを行う。</li><li>・毎月の事業所からの報告書を踏まえて2回/年グループで検討する。課題を整理し本会等で報告をする。また、「目黒区障害者計画」改定に向け部会からの意見を提出した。</li></ul>
<b>課題</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・精神障害者・医療的ケアの必要な方の社会資源不足。</li><li>・区からの集団指導の内容がサービス提供事業所に周知されていない。また基本的な相談支援の理解が不十分なことや連携などの認識の違いもある。</li><li>・介護保険制度に移行した際の社会資源が十分に提供されない事やそれに代わる資源が不足している事、また金銭的な負担が大きくなる。</li><li>・相談支援部会の今後の在り方について検討の必要性がある。</li></ul>
<b>本会での報告事項</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・共生型サービスについて目黒区として今後どのように考えていくのか知りたい。</li><li>・障害者総合支援法・児童福祉法改正に向けて区としての考えを示してほしい。</li><li>・来年度は行政との懇談会の場を設けてほしい。目的は、連携と区内の課題共有と相談支援の周知である。</li></ul>
<b>その他</b>	